

情報ポータルを強化した治療 RIS の新バージョン提供開始 医療スタッフのコラボレーションを促進、チーム医療を支援

インフォコム株式会社(東京都渋谷区)は、医療スタッフ間の情報共有をスムーズにするポータル機能を強化した**放射線治療情報システムの新バージョン「iRad®-RT V9」**の提供を開始しました。2018年4月に開催される**国際医用画像総合展 (ITEM2018)**で公開します。

【放射線治療システム新バージョン開発の背景】

医療の質や安全性の向上、医療の高度化・複雑化に伴う業務量の増加に対応するため、当社はこれまで全国の1000施設を超える病院で医療のIT化に取り組んできました。とりわけ放射線治療の現場では治療が長期にわたることや、関係者が多数にのぼることなどから、医療スタッフが連携して1人の患者の治療にあたる**「チーム医療」**を効率的に進める事が重要となっています。

そこで当社は、放射線治療現場での**チーム医療をシステム面から支援**するため、従来から提供している放射線治療情報システム(治療RIS)の情報共有機能を強化しました。

【新システム「iRad®-RT V9」の概要】

放射線治療に関する情報の管理、治療機器接続やシステム間連携をサポートし、放射線治療の業務ワークフローを支援するシステム。主に、全国に約400あるがん診療連携拠点病院での展開をはかります。

＜主な改良点＞

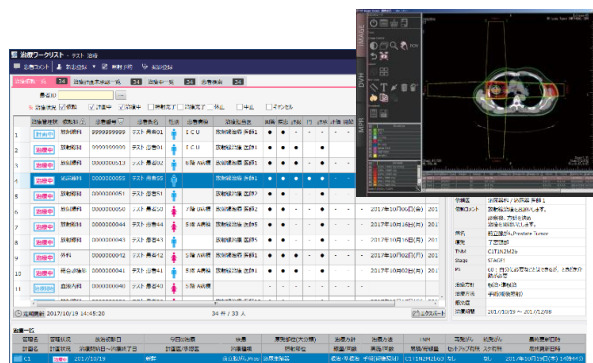
① 治療インフォメーションポータルの強化

メニュー画面に医療スタッフの予定メモや照射予定、他科からの治療依頼など、重要な情報をまとめて表示。スタッフ間の情報共有をスムーズにし、業務効率アップに貢献します。

② 医療ミスを防ぐアラート機能を強化

③ 研究用データをワンクリックで出力可能に

④ 操作感・視認性の向上



【今後の展開】

当社は、**中期経営計画**(2017年4月から2020年3月)において、ヘルスケアを重点事業の一つと定め「地域包括ケア・介護領域でのプレゼンス確立」、「AI/IoTを使った新規ヘルスケアサービス」、「病院・製薬企業向けのラインナップ拡充」に取り組み、同事業の2019年度売上高140億円規模への成長を目指しています。医療と介護の質の向上に貢献するため、これまで培った技術やノウハウを活かすとともに関係先と共創し、価値あるヘルスケアITサービスを提案していきます。

以上

＜報道関係のお問合せ＞ 広報・IR室 03-6866-3160 pr@infocom.co.jp

＜事業関係のお問合せ＞ 放射線システム営業部 03-6866-3790 iRad-sales@infocom.co.jp

※本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。